



# 夢に生かさん

1・2年生用

Takeokadai High School  
進路指導部 第 5 号  
発行日 H30. 10. 4

## 2 学期中間考査に向けて ～ “全学年に告ぐ！”

本日は2学期中間考査の1週間前にあたります。さらに3年生にとってはセンター試験の「107日」前で、卒業に関わる単位取得のための試験と、受験のための勉学の両方をこなさねばなりません。

センター試験の範囲は教科書すべてです。教科書の範囲外から出題されることはありません。そして、学校の定期考査（中間・期末）の範囲は教科書の一部。したがって、学校の定期考査をこなしていくことが、センター試験対策に繋がり、センター試験は3年間の定期考査の集大成ということが出来ます。本校では、3年生の3学期に定期考査を実施していないのは、ほとんどの生徒がセンター試験を受験するからです。

さて、2学期の中間考査が迫って来ました。万全の試験対策をして、考査に取り掛かりましょう！！



### 残りのテストについて、再度確認をしましょう。

- 11/2 (金) 2年進研模試 (放課後)
- 11/3 (土) 1・2年進研模試
- 11/26 (月)～29 (木) 2学期期末考査



## 3 年生(30期生)センター試験出願

今年度のセンター試験出願期間は10月1日(月)～10月12日(金)で、3年生(30期生)289名が10月1日(月)に出願しました。

2年生は来年度に“最後の「センター試験」受験者”として、1年生は再来年度に“最初の「大学入学共通テスト」受験者”として、出願することになります。

皆さんはセンター試験について、どれだけ知っていますか？  
次の10項目で診断してもらいたと思います。



センター試験基礎知識診断 ※ ( ) の中に○か×をつけよう。【→答えは裏面】

- ①センター試験は毎年1月に行われている。 ( )
- ②センター試験は国公立大志望者だけが受験をする。 ( )
- ③国公立大のセンター試験の出願書類は、志望する大学宛に直接郵送する。 ( )
- ④センター試験の結果は試験終了から1週間後に郵送される。 ( )
- ⑤国公立大の個別学力検査(2次試験)の出願はセンター試験前に行う。 ( )
- ⑥センター試験の配点は大学・学部ごとに異なっている。 ( )
- ⑦どの私立大でも、センター試験利用入試は、試験後に出願する。 ( )
- ⑧センター試験で、5教科7科目を課す国立大はごく一部の大学だけである。 ( )
- ⑨センター試験では主に高3の履修範囲から出題されている。 ( )
- ⑩リスニングは会場のスピーカーから一斉に放送される。 ( )

《解答》

- ①正解は○：平成30年度は平成31年1月19日(土)、20日(日)に実施される。2日間にわたる長丁場のため、集中力を持続する工夫や体調管理なども重要になる。
- ②正解は×：国公立大だけでなく、8割以上の私立大がセンター試験を利用している。
- ③正解は×：「大学入試センター」に出願をする。現役生は在学している高校経由での出願となる。
- ④正解は×：センター試験の結果はすぐには公開されない(希望者には4月下旬以降に郵送される)。結果がわからないまま大学に出願することになるので、結果の目安を知るために「自己採点」が重要になる。自分の答えを問題用紙に記入しておこう。
- ⑤正解は×：個別学力検査(2次試験)の出願期間は、今年度は平成30年1月28日(月)～2月6日(水)。自己採点結果や2次試験の傾向を踏まえ、出願校を決めよう。
- ⑥正解は○：大学・学部によって学ぶ内容も異なるので、傾斜配点という独自の配点を設定している。自分の志望大学の配点を確認しよう。
- ⑦正解は×：センター試験利用入試の出願時期は大学によって異なる。締め切り時期はセンター試験前後の2種類あるため、志望大の入試制度を調べてみよう。
- ⑧正解は×：ほとんどの国立大が5教科7科目以上を課している。国立大志望者は偏りのない勉強が大切だが、私立大でも4教科以上課す場合もある。
- ⑨正解は×：センター試験では、基礎的な学力が問われる。出題範囲の約8割は教科書を中心とした高1・2年生の履修範囲となる。今勉強していることが出題される可能性もある。教科書などを活用して基礎力を身につけておこう。
- ⑩正解は×：リスニングテストでは、ICプレーヤーを利用する。使い方を迷わないように、大学入試センターのWebサイトで操作ガイドを読んでみよう。